

小動物保温固定手術板 SN-700H



表面材:ステンレスSUS-304      専用フック6ヶ所付き  
200×300mm

コントローラー 設定温度:30~43°C  
使用電源:AC100V      ヒーター:DC24V 37W

## 小動物保温固定手術板 SN-700H 取り扱い説明書

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状・構造



### 【使用目的、効能又は効果】

本器は、手術中に動物の体温が低下するのを防ぐために使用するもので、設定温度に応じた温度に自動的に制御するものである。

### 【品目仕様等】

#### 1. 性能

電源入力	AC100V 50-60Hz
消費電力	ヒーターオン時 45W ヒーターオフ時 2W
ヒーター出力	37W (DC24V)
設定温度範囲	30~43℃
温度過昇防止	サーモスタット 55℃ OFF 45℃ON
寸法	手術板 W300×D200×H46 コントローラ W150×D130×H35
質量	2.4Kg
使用環境条件	周囲温度 10 から 40℃ 相対湿度 30 から 75%
保管環境条件	周囲温度 -10 から 60℃ 相対湿度 10 から 75%

※上記仕様には自社規格による公差があります。また、上記性能は出荷時のものであり、ご使用の期間・頻度により性能は低下してきます。

本品は自己温度制御機能と過昇温度防止機能を内蔵しています。通常は自己温度制御機能がヒーターの温度を管理します。異常高温を感じた場合は、過昇温度防止機能が作動します。

※過昇温度防止機能が作動しましたら機器の故障が考えられますので、販売店へご連絡ください。

### 【操作方法又は使用方法等】

#### 1. 操作方法

- ①手術板と温度コントローラを接続ケーブルで接続します。
- ②温度コントローラと AC アダプターを接続し電源プラグをコンセントに差込みます。
- ③温度設定つまみを回し任意の温度に調節し、電源スイッチを押します。

#### 2. 表示部について



- ①POWERON ランプは電源が入ると赤色に点灯します。
- ②HEATERON ランプはヒーターが通電すると緑色に点灯します。
- ③温度表示は、手術板中央部分のセンサー温度を表示します。また異常を生じた場合にはE0・E1・EE とエラー表示をします。エラー表示が出ましたら機器の故障が考えられますので、販売店へご連絡下さい。

#### ・エラー表示の内容

- E0・・・センサー断線。
- E1・・・センサー短絡。
- EE・・・過昇温度防止のサーモスタットが動作した場合、またはヒーター回路の断線

#### 3. 使用後の取扱いについて

- ・手術板の汚れがひどい時は、中性洗剤またはアルコールをやわらかい布に染み込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取って下さい。
- ・防水仕様ではないため保温台を清掃時に水等を直接かけることはしないで下さい。
- ・長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

#### 【使用上の注意】

- 本器の上に重い物を乗せないでください。
- 本器の使用目的以外の目的では絶対に使用しないでください。
- 本器を分解したり改造したりしないでください。
- 直射日光の当たる場所、高温・高湿になる場所に設置しないでください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生するおそれの無い場所に保管してください。
- 水がかからないように注意してください
- 振動や衝撃等を与えず、水平な安定した場所で使用してください。
- 電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま清掃しないでください
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください
- 電源コードを傷つけないでください。コードの上に物を置かないでください。
- 電源プラグや、コンセントに「ほこり」を溜めないように清掃してください。コンセントが熱を持ち、ほこりに引火することがあります。